

2/20
ザスパクサツ群馬

2月20日、ザスパクサツ群馬の植木代表取締役とクラブマスケットの湯友（ゆうと）くんが来庁されました。
ザスパ草津は、2002年に誕生し、2012年で10周年を迎えました。13年2月よりチーム名をザスパ草津から、ザスパクサツ群馬に変更しました。地域名を群馬に変更したのは「県民と共に戦っていきたい」という決意を表すものです。また、これからの若い世代に夢や感動を与えていくことも大切な使命と考えます。地域に密着し、多くの地域の方にスポーツの魅力や文化を、皆さんと一緒に創り上げていきたいと思っています。村としても地元チームの活躍を応援したいと思います。



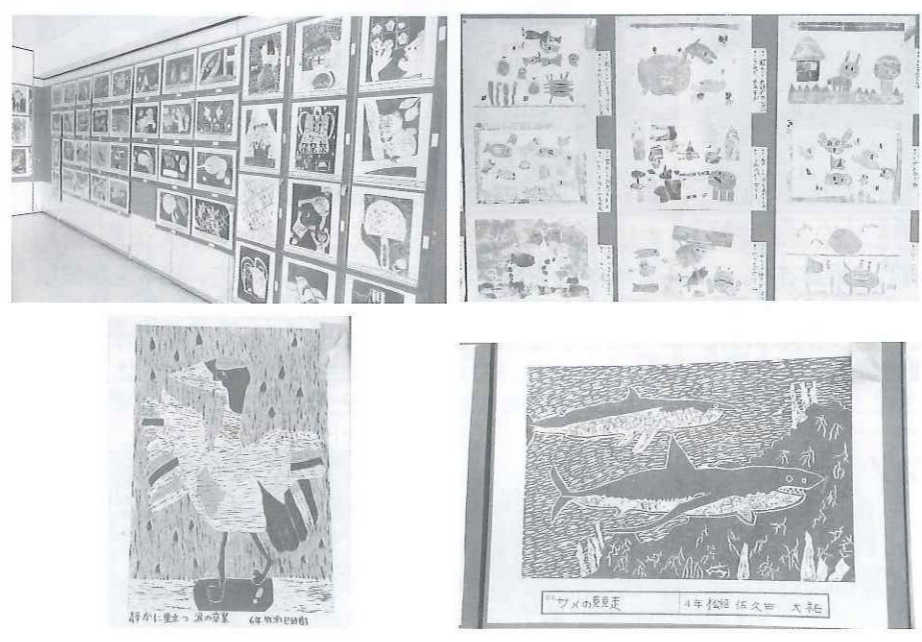
2/23
第15回 星祭り開催☆

2月23日（土）、第15回星祭りが開催され、寒い中多くの方にご来場いただきました。18時、点火と同時にいぶき太鼓による和太鼓の演奏が行われ、迫力ある音が山々に鳴り響きました。
今年はお野子山斜面に「☆」と「逢和（出逢いの和）」が光り輝き、豚汁や焼き芋、手作りこんにやくなどを食べて体を温めながらその煌めきに見入っていました。
星祭りは毎年2月第4土曜日に実施していますので、来年もお楽しみに♪



3/1~8
校内版画展

3月1日～8日、高小小学校において校内版画展が行われました。一色刷りと多色刷りの個性豊かな作品が展示されていました。ほのぼのとした作品やひと彫りひと彫りが繊細で力強い作品を見ていると、素晴らしい出来ばえに感動しました。



3/10
新田宿復活祭 大盛況！

3月10日（日）、新田地区で新田宿復活祭が行われました。突風が吹き荒れる悪天候でしたが、村内外から約800名の来場者がありました。多くの方に和服で来ていただき、雰囲気のある賑やかなお祭りとなりました。
正午、開会と同時に迫力あるいぶき太鼓の音が鳴り響き、祭りの幕が開けました。

食べ物コーナーでは、村の野菜をたくさん使い、うどんも手作りの「おきりこみ」や、村のブランド米「月あかね」を使ったライスバーガー、いぶきまんじゅうなど、村のグルメを一度に堪能していただける内容でした。それぞれ長い行列ができ、来場者の皆さんは村ならではの味に舌鼓を打っていました。

街道の真ん中ではメインイベントの「流しそば」が行われました。村特産のそば粉で打った美味しい蕎麦が勢いよく流れ、皆さんで楽しく食べるのができました。体験コーナーでは、わら草履などの作りや茶道・もちつきなどが体験でき、村民

と交流しながら、技術を教えてもらうなど、素敵な作品ができていました。
射的やヨーヨー釣りなどのお楽しみコーナーでは、子どもだけでなく大人の方にも楽しんでいただき、色付きのわたがしの配布は子ども達に大人気でした。
高山村方言手ぬぐい、紙芝居「どうどう淵」では村の方言の温かさに、村民手作り品販売コーナーでは手作りの温かさに触れていただきました。

高山村ガイドボランティアによる新田本陣のガイドには、主に村外の方が参加してください、高山村の歴史、街道の盛衰についても知っていただくことができました。
他にも大きなこま回しや甘酒の無料配布、揚げ物・焼き鳥販売など地区の方々にご協力をいただいで、盛大なお祭りとなりました。
最後になりましたが、新田宿復活祭を開催するにあたり、ご協力くださいました皆様、厚く御礼を申し上げます。



大人気だったポタンのヘアゴム作成コーナー

**新田宿の皆様から
ご寄付を頂きました**

去る3月10日、旧三国街道新田宿復活祭実施に伴い、新田宿の皆様より専らご寄付を頂きました。

地域福祉に御理解を頂きありがとうございます。

このあたたかい善意のご寄付に感謝を申し上げます。ご寄付に感謝を申し上げます。効に使わせていただきます。

高山村社会福祉協議会



商工会・月あかねのライスバーガー



いぶき太鼓



地域の方の甘酒や焼きとり



全長75mの流しそば



ならの木読書会の大型紙芝居「どうどう淵」



食改推の手作りおきりこみうどんも大行列



「ちい」こと地域おこし支援隊の安東千紘です。3年間本当にありがとうございました。今振り返ると、本当に毎日充実していて、今までの人生で一番濃い3年間でした。活動は楽しいことが山ほどありましたが、つらいこと、悔しいこと、悲しいこともありました。それでもがんばってこれたのは、みなさんのご協力と温かい支えがあったからです。本当にありがとうございました。

先日企画させていただいた、私たちの集大成ともいえる「新田宿復活祭」では、本当にたくさんの方のご協力があり、いつの間にかどんなコーナーが増えていきました。教えてみるとスタッフだけでも約150人。準備不足で至らない点も多々ありましたが、無茶ぶりのようなこの企画にご賛同、ご協力いただき改

お礼の言葉



めて感謝申し上げます。

「地域おこし支援隊」の特権はどの地域に行っても「支援隊か、寄ってかっさい！」と温かく受け入れてもらえることでした。村中で仲間に入れてもらい、いろんな文化に触れさせてもらったり、人情を感じさせてもらい、本当にありがとうございました。村中に大好きな家族ができてとてもうれしかったです。

3年間を通して農作業体験ツアーや通年企画の「むらの学校」、恋人証明書バスツアー、高山村応援団メンバーマガジンなどさまざまな企画を実施し、たくさんの方の活動を学ばせて頂きました。私たちの活動の効果は分かりませんが、少しでも村の活気づけにつながってほしいです。

そして、私は高山村での経験を活かし、3月いっぱい村を出て、新たな挑戦をすることを決めました。みなさんと離れるのは本当にさみしいですが、勝手ながら、みなさんとの絆は簡単に切れるものではないと思っています。またいつかここに帰



「まあ」こと地域おこし支援隊の小林万純です。3月号「さあちいまあ通信」でも書かせていただきましたが、昨年度3月をもって高山村を離れ、新たな場所へ暮らしていくことを決めました。

3年前、高山村に初めて来た日は雨。そして数日後には雪・・・となかなか劇的な幕開けで、不安いっぱいだったのを覚えています。でも一日、一日、高山村で生活していく中で出会いが

出会いは呼び、いつの間にか不安な心か吹き飛んで、皆さんの温かさに包まれ支えられながら、心身ともに満たされる充実した日々を過ごすことができました。

緑のふるさと協力隊のときはとにかく毎日むしやらで、美味しい野菜を食べて、寝て、朝が来て、少し季節が移ろいで、自分が生きていることを実感できた日々でした。たま



にお家と呼んでいた大勢で囲んで食べたご飯は本当に美味しく、家族のぬくもりや、母の味の優しさを感じました。自分にもこんな味が出せる日が来るのでしょうか？（笑）

地域おこし支援隊になってからは、役場の方々、村の皆さんに甘えながら活動させていただきました。私たちが何かをしたいと言ったとき、多くの方に快くご協力いただき、ただただ感謝の一言です。

みなさんの人たちの笑顔が思い浮かびます。それはこの3年間という時間が私にとって本当に幸せな時間だったからだと思います。皆さんとの出会いに感謝。これからの人生、なにかあっても「あんじゃあねえ」の精神で頑張ります！今まで本当にありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いたします。

ピッツ・マシュー先生 退任のあいさつ

平成23年7月25日から約1年半の間、高山村の中学校と小学校を主として英語を教えて頂いていた語学指導助手（ALT）のピッツ・マシュー先生が2月末日をもって退任されました。帰国後は、大学での知識を活かし、会社経営コンサルタントの仕事に就くと話してくれました。ピッツ先生ありがとうございました。



To everyone in Takayama,

A year and a half ago I came to Takayama to teach English and learn about Japan. Over this time, I have made new friends, eaten delicious food, and had many new experiences. However, I will be returning to America for a new job in the nation's capital. I am sad to leave, but I have enjoyed my stay here.

Thank you for all the wonderful memories.

Matthew Pitz

高山村の皆さんへ

私は一年半前に英語を教え日本の生活を学ぶために高山村にきました。この時間に、たくさんの新しい友達に会って、美味しい食べ物を食べて、いっぱい新しい経験をしてきました。しかし、アメリカの首都で働くために帰ることになりました。少し悲しいですが、この一年半とても楽しかったです。

たくさんの素晴らしい思い出を、本当にありがとうございました。

マシュー・ピッツ



中学校



中学校

3月13日、第66回高山中学校卒業式（43名）が、3月25日、第30回高山小学校卒業式（45名）が行われ、みんな元気に巣立ちの春を迎えました。

3/13

卒業おめでとう



小学校



小学校